



所属

健康福祉部薬務課
麻薬指導班

入庁年

2021年

薬剤師

【知事部局勤務】薬局等医療機関や医薬品等の製造業等の許認可、立入検査をはじめ、薬物乱用防止対策、献血推進など薬事に関する幅広い業務に従事します。また、環境衛生や食品衛生に関する許認可、立入検査などを行います。

【病院局勤務】チーム医療の一員として、医薬品の調剤、製剤、無菌調製や、医薬品安全管理、チーム医療、服薬指導などの業務に従事します。

志望理由

私は麻薬取締官を目指し、薬剤師になったという経緯があり、自身の出身である千葉県において、薬剤師としての知識を活用し、薬物乱用防止に係る業務に従事したいと考え、千葉県職員を志望しました。

やりがい

医療や薬務といった医療関係の仕事だけでなく、公衆衛生に関する業務、衛生研究所等における検査・研究業務といった様々な業務に従事することができ、各分野において薬剤師としての専門知識を活用できることにやりがいを感じています。

印象に残った仕事

麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動千葉大会の業務では、様々な行政機関や教育機関等へ周知し、若い世代を含め多くの方に御参加いただきました。「薬物乱用防止の正しい知識を楽しく学べた」といった感想をいただき、大きな達成感を得ました。

INTERVIEW

インタビューの
詳細はこちら▶



所属

習志野保健所
(健康福祉センター)検査課

入庁年

2022年

臨床検査技師(知事部局)

感染症や食中毒の原因を明らかにするための細菌検査やウイルス検査、食の安全を確保するための食品中の残留農薬や添加物に関する理化学的検査などを実施し、県民の健康や安全を守ります。また、環境衛生等に関する監視指導を行います。

志望理由

千葉県は私にとって、自分が生まれ育ち、家族や友人等大切な人々が住む愛着のある土地です。その千葉県で、県民の方々の健康被害発生の予防や感染拡大の防止に、臨床検査技師として貢献したいと思い志望しました。

やりがい

直接県民の方々と接する機会は少ないですが、検査を通して食品による健康被害や感染症の拡大防止に携われることにやりがいを感じています。少しでも県民の方が安心して生活を送れるよう、微力ながら力になれるよう努めていきたいです。

印象に残った仕事

自分が実施した食中毒の原因究明検査で行政としての対応が決まり、報道発表されたことです。検査で感染拡大の防止ができる一方、処分を受けた方々の生活にも影響を与えることを改めて実感し、結果を出すことの責任を痛感しました。



INTERVIEW

インタビューの
詳細はこちら▶



所属

環境生活部温暖化対策推進課
企画調整班

入庁年

2014年

化学

地球温暖化の防止や循環型社会の構築をはじめ、環境保全に向けた企画立案や、大気汚染、水質汚濁、廃棄物問題などに対する監視や調査・指導、試験研究など主に環境問題に関する幅広い業務に従事します。

志望理由

元々別の仕事をしていたが、東日本大震災のボランティア活動に参加した際に、復旧・復興に取り組む行政職員の姿を見て、自分も行政職員として住民のために働きたいと思い、地元の千葉県庁に転職しました。

やりがい

化学職は水質・大気・廃棄物の問題解決や地球温暖化防止など環境関連の幅広い業務を担当します。案件によっては長期間かかることもあり、前任者から引き継いだ業務に対し責任を感じながら取り組むことにやりがいを感じています。

印象に残った仕事

地盤沈下対策で県内1,000か所以上の標高を計測する水準測量委託業務を担当。これまで経験した業務とは異なる分野の知識が必要でしたが、庁内の専門職と協力し公表した成果が土木工事などで活用され、役立ったことに達成感を感じました。

INTERVIEW

インタビューの
詳細はこちら▶

